

医師及びメディカルスタッフのための 第20回循環器セミナーのご案内

メインテーマ 「心房細動のすべて」

循環器セミナーは今回、20周年を迎えます。第20回のテーマは「心房細動」です。過去に何度か「心房細動」をテーマに研究会を開催してまいりましたが、今回は心房細動の基礎から最新の治療法まで、余すところなくお話ししたいと思っています。

会場は横浜ベイシェラトンホテルで、セミナー終了後には懇親会も予定しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

◆日時 2017年11月26日(日) 12:00~16:30 (受付11:30~)
 16:30~18:00 情報交換会

◆会場 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ 4階 ※会場図は2枚目参照

◆参加費 3,000円 **20周年特別価格!** ※振込み後の返金はできません。

◆定員 150名 ※定員となり次第、締め切らせていただきます。お早めにお申し込み下さい。

◆共催 神奈川県保険医協会/第一三共株式会社

休憩時間にティータイム(*~*)
 おいしいクッキーやコーヒーもご用意してます!

<プログラム>

<12:05~>

講演① 「心房細動の背景
 ~どのような人が心房細動になりやすいのか、
 心房細動にならないために~」

講師 横浜相鉄ビル内科医院 院長 森 壽生氏

講演② 「脈を診る」
 講師 協同ふじさきクリニック 内科 桑島 政臣氏

講演③ 「心房細動の診断」
 講師 やまもとクリニック 院長 山本 晴章氏

講演④ 「心房細動の内科的治療(薬物治療)」
 講師 医)博愛医院 院長 陳 勁一氏

講演⑤ 「心房細動に対する
 カテーテルアブレーション治療の現状」
 講師 横浜市立みなと赤十字病院
 心臓血管先進診療科部長 山内 康照氏

講演⑥ 「心房細動の治療=最新の外科的治療
 (完全胸腔鏡下左心耳切除)について」
 講師 横浜市立みなと赤十字病院
 心臓血管外科部長 伊藤 智氏

講演⑦ 「心房細動の合併症」
 講師 章平クリニック 院長 湯浅 章平氏

【申込み方法】

★必ず事前にFAX等でお申し込み下さい。その後、参加費をなるべく11/17(金)までに下記口座へお振込下さい。

その際、通信欄に「参加者氏名(複数の場合は全員分)」と「第20回循環器セミナー参加費」とお書き下さい。資料は当日配布です。

※当方で入金を確認するのに数日かかるため、セミナー当日に「振込控え」を必ずご持参ください。

<振込先>

郵便局口座名：神奈川県保険医協会
 口座番号：00260-2-2220

<連絡先>

神奈川県保険医協会 研究部担当 事務局
 電話 045-313-2111
 FAX 045-313-2113

~セミナーへお申し込みをされた方へ~

※お申し込みが受け付けられた旨の連絡はしておりません。(協会より別段連絡が無い限り受け付けられておりますので、参加費を上記<振込先>に早めにお振込みください)

第20回循環器セミナー参加申込書

FAX 045-313-2113

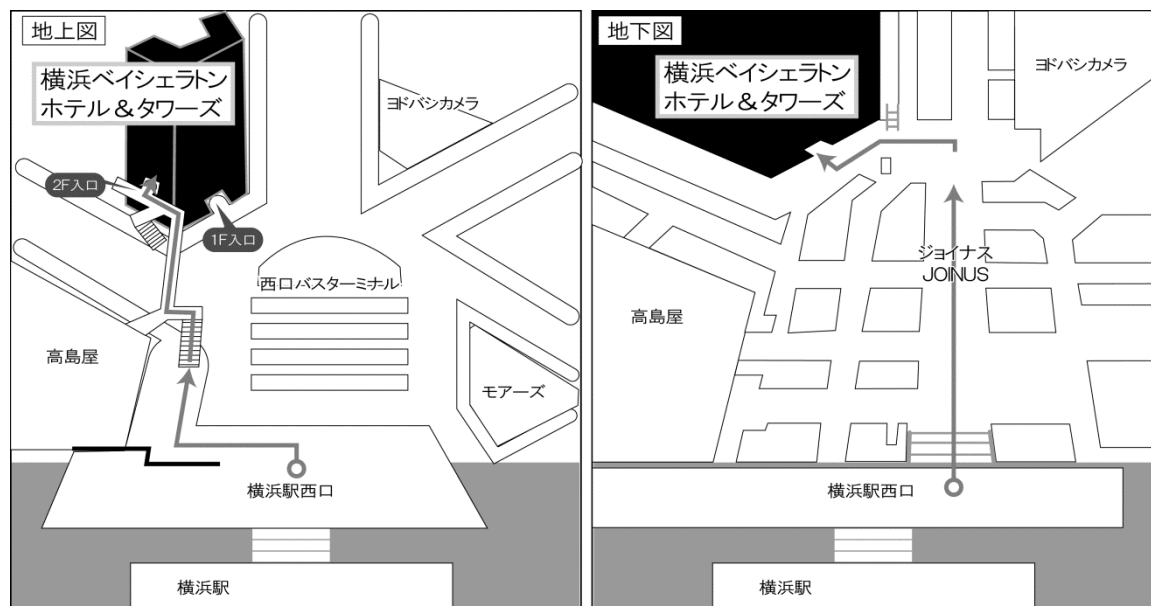
連絡先ご住所 【(〒 -) _____】

施設名 _____ TEL 【() _____】 FAX 【() _____】

参加者名(フリガナ) _____ ご職業 【 _____ 】

★複数ご参加の場合は、全員のお名前・フリガナ・ご職業をご記入下さい。■お申込み後、参加費をお振込下さい。

【横浜ベイシェラトンホテル& Towers 会場地図】



横浜ベイシェラトン ホテル& Towers (JR・私鉄・地下鉄「横浜駅」西口より徒歩1分) 〒220-8501 横浜市西区北幸1-3-23 tel: 045-411-1111

プログラム<講演要旨>

講演①『心房細動の背景』

～どのような人が心房細動になりやすいのか、
心房細動にならないために～』

心房細動の患者さんは年々増加している。心房細動は脳梗塞などの血栓症の原因となり、その予後は不良です。どのような原因で心房細動になるのか、この病気の背景をお話して、ひいては心房細動にならないためにはどうすればよいのか、考えてみたいと思います。

講演②「脈を診る」

診察の基本は、問診→視診→触診→聴診であり、これに通常は血圧測定が加わる。問診と血圧・脈の測定は医師以外の職種が行うこともあり、不整脈の有無が医師の診察前に診断されることが少なくない。「脈を診る」際の注意とコツを学ぶ。

講演③「心房細動の診断」

心房細動は動悸で来院することもあるが、健診で見つかることも多い。初回であるか、持続しているか、またその背景として生活に原因がないか、心臓外の要因を含め診断を進めることで、治療方針を考える。

講演④「心房細動の内科的治療（薬物治療）」

超高齢化社会を迎え、心房細動の内科的治療について健康寿命を延ばすために考えられる戦略について解説します。

講演⑤「心房細動に対するカテーテルアブレーション治療の現状」

発作性心房細動の多くは、肺静脈内に進展している袖状心筋から異常な群発興奮が発生し生じます。この肺静脈入口部を全周性に焼灼し、肺静脈自体を電氣的隔離することがカテーテルアブレーション治療の基本的な手法です。心房細動アブレーションの最近の潮流について概説いたします。

講演⑥「心房細動の治療＝最新の外科的治療（完全胸腔鏡下左心耳切除）について」

高齢者や出血性病変のある患者、腎機能障害や透析患者など、ワルファリンに限らず抗凝固薬の使用が難しいハイリスク症例は、高齢化が進むにつれて確実に増加すると考えられます。外科的治療として「左心耳切除による抗凝固薬からの離脱」という新しい治療を説明します。

講演⑦「心房細動の合併症」

心房細動の合併症には脳梗塞、心不全があります。今回は生命予後に直結する心不全合併心房細動についてお話しいたします。

【取得単位】

日医生涯教育認定講座 CC:「10」申請中

【協賛メーカー】 依頼中

【後援団体】

(公社)神奈川県医師会／神奈川県内科医学会／(一社)日本プライマリケア連合学会 神奈川支部
 (公社)神奈川県栄養士会／(公社)神奈川県栄養士会 医療事業部会／(公社)神奈川県看護協会
 (公社)神奈川県病院薬剤師会／(一社)神奈川県女性薬剤師会／日本健康運動指導士会 神奈川県支部
 (公社)神奈川県放射線技師会／(公社)神奈川県理学療法士会／(一社)神奈川県臨床検査技師会
 (一社)神奈川県臨床工学技士会 <<順不同>>